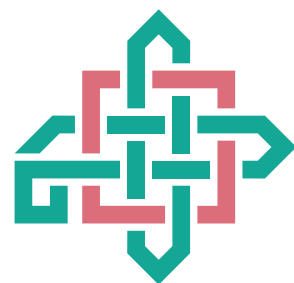


連携の絆を深め、
輝く明日へ



ニュースレポート 中央会

NEWS REPORT CHUOKAI

No.830

2 0 2 5

5



帯広建築工業協同組合
100周年記念式典・祝賀会を開催



第77回 中小企業団体全国大会
広島大会
令和7年(2025年)
11月12日(金)開催
13:00～17:30(入場券あり)
18:00～19:30(入場券あり)
19:30～21:30(入場券あり)

第77回中小企業団体
全国大会のお知らせ



支部だより(胆振支部)

北海道中小企業団体中央会

Contents

- 01 創立 70 周年記念中小企業団体全道大会のお知らせ／
第 77 回中小企業団体全国大会のお知らせ
- 02 令和 7 年度中央会助成事業のご案内
- 04 帯広建築工業協同組合創立 100 周年記念式典・祝賀会を開催／
北海道労働保健管理協会からのお知らせ
- 05 第 28 回 全国菓子大博覧会・北海道 あさひかわ菓子博 2025 開催のお知らせ
- 06 令和 6 年道内中小企業の廃業等に関する実態調査
- 08 新入職員紹介／職員異動のお知らせ／組織図
- 09 中央会共済制度のお知らせ
- 10 北海道経産局からのお知らせ
- 11 3 月の道内景況
- 14 支部だより
- 16 中小企業大学校旭川校からのお知らせ
- 17 中小企業基盤整備機構からのお知らせ

令和 6 年度設立組合一覧

令和 7 年 3 月 31 日現在

	組合名	代表者名	所在地	設立	組合員数	主な事業	組合員資格
1	北海道振興中央事業協同組合	浦野 和由	美唄市	R6 7/1	4 人	・組合員のためにする外国人技能実習生共同受入事業 ・外国人技能実習生受入に係る職業紹介事業	児童福祉事業、老人福祉・介護事業又は障害者福祉事業
2	国際パートナー協同組合	秋田 泰博	札幌市	R6 10/3	4 人	・組合員のためにする外国人技能実習生共同受入事業 ・外国人技能実習生受入に係る職業紹介事業	老人福祉・介護事業又は障害者福祉事業
3	小樽三角市場協同組合	綱岸 明夫	小樽市	R6 10/16	13 人	・組合員のためにする共同施設の維持管理 ・組合員のためにする広報及び販売促進事業	鮮魚小売業、その他の飲食料品小売業、食堂、レストラン(専門料理店を除く)または野菜・果実小売業
4	協同組合国際人材北海道	木下 裕幸	川上郡標茶町	R6 11/21	4 人	・組合員のためにする外国人技能実習生共同受入事業 ・外国人技能実習生受入に係る職業紹介事業	自動車整備業

会員数

令和 7 年 3 月 31 日現在

会員種別	会員数	会員種別	会員数
事業協同組合(連合会含む)	1,056	協業組合	8
火災共済協同組合	1	商工組合	20
信用協同組合	6	商店街振興組合(連合会含む)	34
企業組合	52	その他(株式会社、社団法人等)	31
計			1,208 会員

創立 70 周年記念中小企業団体全道大会のお知らせ

1 日 時 令和7年8月6日(水)午後1時30分から

2 場 所 札幌ガーデンパレス 2階「丹頂」

3 プログラム

- | | | | |
|------------|-------------------------------------|-------------|--|
| (1) 記念全道大会 | 主催者挨拶
来賓祝辞
議題提案
意見発表
決議 | (2) 記念功労者表彰 | 北海道経済産業局長表彰
北海道知事表彰(産業貢献賞)
全国中小企業団体中央会会長表彰
北海道中小企業団体中央会会長表彰 |
|------------|-------------------------------------|-------------|--|

(3) 記念講演

演題 未定

講師 株式会社 北海道日本ハムファイターズ
株式会社 ファイターズ スポーツ&エンターテイメント
代表取締役社長 小村 勝 氏

(4) 記念パーティー



小村 勝 氏

※詳細は、決まり次第改めて会報及びホームページにてお知らせいたします。

第 77 回中小企業団体全国大会のお知らせ

第 77 回中小企業団体全国大会は、全国中央会と広島県中央会の共催により、広島県広島市において次のとおり開催されます。

1 開 催 日 令和7年11月12日(水)

開催時間 【全国大会】 午後1時から
(予定) 【交 流 会】 午後4時から

2 場 所 【全国大会】

広島県立総合体育館
(広島グリーンアリーナ)

広島市中区基町 4-1

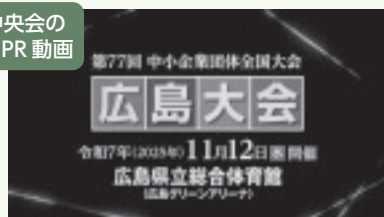
【交流会】

リーガロイヤルホテル広島

広島市中区基町 6-78

※本会では、全国大会の日程に合わせてオリジナルツアーの催行を企画しています。詳細は、決まり次第会報及びホームページにてお知らせします。

広島県中央会の
全国大会 PR 動画



<https://youtu.be/yJXfgWN2SqU>



第77回 中小企業団体全国大会 令和7年(2025年) 11月12日(水)開催

13:00~17:30 (予定)
● 全国大会 / 13:00~15:30
● 交流会 / 16:00~17:30

開催場所 ● 広島県立総合体育館 (広島グリーンアリーナ)
● リーガロイヤルホテル広島

18 会 全国中小企業団体中央会 広島県中央会 広島市中央会

経営環境変化対応支援事業に係る専門家派遣

予期せぬ感染症の流行や多発する自然災害、加えて働き方改革や消費税のインボイス制度の導入、法改正等の制度変更など、経営に大きな影響を与える以下の環境変化への対応に取り組む中小企業組合及び組合員に対し、専門家を派遣して支援します。

取組の分類

- | | |
|---------------|---------------|
| ・働き方改革等関連 | ・SDGs 関連 |
| ・事業継続力強化計画等関連 | ・物価高騰対策関連 |
| ・IT 活用支援関連 | ・その他の経営環境変化関連 |

※上記の取組には、組合員への周知・啓発等のために組合が開催する講習会等も含まれます。この場合は、組合のみが対象(組合員は申請できません)であり、派遣回数は1回となります。

■派遣期間・回数 派遣決定から令和8年3月19日(木)までの期間でおおむね2回
※1回あたりの派遣時間は原則2時間以内

■申請受付期間 令和8年3月12日(木)まで

■費用 無料(ただし、道外の専門家の派遣を希望される場合は、北海道までの公共交通機関の費用はご負担いただきます。)

事業継続力強化計画等策定支援事業

多発する自然災害や未知の感染症の流行など、経営に打撃を与える様々なリスクに備えるために、事業継続力強化計画の策定に取り組む組合に対し、「ワークショップの開催」及び「専門家の派遣」を通して、計画の策定と認定取得を支援します。

■ワークショップの開催

組合が役員及び組合員、事務局等の参加するワークショップを開催し、本会が派遣するファシリテーターが、認定制度の概要や計画策定方法等の解説を行うとともに、組合の現状や課題、今後の対応等の合意形成を通して計画書の素案作成を支援します。

- ・派遣回数 1組合当たり上限2回(1回当たり原則2時間)
※派遣回数は、上限2回の中で、協議を行い決定します。
- ・派遣受付 令和8年2月13日(金)まで(令和8年2月27日(金)まで派遣完了)

■専門家の派遣

専門家が組合を訪問し、ワークショップで作成した計画書素案に対するフォローアップを行い、事業継続力強化計画の策定及び国からの認定取得を支援します。

- ・派遣回数 1組合当たり上限2回(1回当たり原則2時間)
※派遣回数は、上限2回の中で、協議を行い決定します。
- ・派遣期限 令和8年2月27日(金)まで

■費用

無料(ただし、道外の専門家の派遣を希望される場合は、北海道までの公共交通機関の費用はご負担いただきます。)

消費税インボイス制度に係る専門家派遣

令和5年10月1日に複数税率に対応した消費税の仕入税額控除の方式である適格請求書等保存方式(インボイス制度)が導入されたことに伴い、インボイス制度への円滑・適正な対応に取り組む中小企業組合及び組合員の個別相談に対し、専門家を派遣して支援します。

■派遣期間・回数 派遣決定から令和8年1月21日(水)までの期間でおおむね2回

※1回あたりの派遣時間は原則2時間以内

■申請受付期間 令和8年1月14日(水)まで

■費用 無料(ただし、道外の専門家の派遣を希望される場合は、北海道までの公共交通機関の費用はご負担いただきます。)

課題解決型組合集中支援事業

会員組合及び会員組合に所属する組合員が行う課題解決や新たな活路開拓等の先進的な取組費用の一部を助成します。

1 助成対象者・助成金額等

助成区分	助成対象者	助成金額	助成率
I型-1	組合	300万円以内(下限:30万円)	3分の2以内
I型-2	組合による共同事業体		
II型-1	組合員	50万円以内(下限:30万円)	
II型-2	組合員による共同事業体	100万円以内(下限:50万円)	

2 対象事業

【I型】課題解決に向けた既存事業の再構築や新事業の創出・展開を行うための方針等の立案、ビジョンや計画の策定及びそれらを実現化するための取組

【II型】個々の経営上の課題を踏まえた収益性の向上や事業基盤の強化、新たなビジネスモデルの構築等を図るための方針・方策等の立案、計画やビジョンの策定及びそれらを実現化するための取組

3 対象経費 謝金、旅費、原稿料、印刷費、会場借上料、借損料、車両借上費、通信運搬費、見学実習費、資料費、備品費、機械装置費、原材料費、雑役務費、展示会出展費、外注費、委託費

4 募集期間 (1)一次締切 令和7年6月27日(金)必着
(2)二次締切 令和7年8月22日(金)必着

※ただし、一次締切分で予算に達した場合、その時点で募集を終了いたします。

取引力強化推進事業

小規模事業者で構成された会員組合が共同事業の活性化や受注促進等を強化するためにホームページの開設、商品パッケージ改良等を行う際の費用の一部を助成します。

1 助成金額 1組合10万円~20万円(補助率2/3)

2 対象経費 謝金、旅費、消耗品費、印刷費、会場借上料、通信運搬費、委託費等

3 対象事業 ホームページ作成・更新、データベース構築、販促チラシ作成等

4 募集期間 令和7年6月30日(月)必着

※募集要項など詳細につきましては、本会ホームページにて掲載させていただきます。

※各事業については、予算の成立状況によって実施内容等や申請数により助成率が変更となる場合がございます。

創立 100 周年記念式典・祝賀会を開催

3月14日(金)、帯広建築工業協同組合(小沢昌博理事長、組合員31名)の創立100周年記念式典・祝賀会が、ホテル日航ノースランド帯広において開催されました。

記念式典では、小沢理事長から「大正14年に設立した組合は、時代と共に変遷し、現在の法人組合へと変革を重ねてきた。近年は、若手の技能訓練をはじめ、職業訓練校や工業高校、多くの大工職人への指導のほか、帯広市と災害時における協定を結び、消防署と連携し技術力を活かした地域貢献も行っている。大工業界の伝統は、当組合が継承し続け、建築業界の発展に向けてこれからの100年も邁進していく」と事業の振り返りと次の100年に向けた決意が述べられました。続いて、北海道建築工事業組合連合会 高田昌昭理事長、帯広商工会議所 川田章博会頭、北海道立帯広高等技術専門学院 瀧澤博文学院長から祝辞が贈られました。

その後、本会を代表して十勝支部 中條事務所長より、帯広建築工業協同組合へ優良組合等表彰を授与いたしました。

帯広建設業協会 萩原一利会長の発声により始まった祝宴は、歴史の歩みに思いを馳せ、思い出や未来を語り合う和やかな会となり、帯広建築工業協同組合 OB 代表 千葉信幸氏の万歳三唱をもって、盛会の内に閉会しました。



I N F O R M A T I O N

HOROKA 公益財団法人北海道労働保健管理協会からの
お知らせです

協会けんぽ加入者の皆様の健康保持・増進のために実施する「協会けんぽ健診」は協会けんぽが健診費用を一部補助するもので、年度内にお一人様1回に限り受診できます。

糖尿病や脳・心疾患などの生活習慣病は早期には自覚症状がなく、気づかないうちに進行するのが特徴です。法定健診項目より充実した内容の生活習慣病予防健診で疾病の早期発見に努めましょう。

★★ 協会けんぽの制度利用で 一般健診 お得に自己負担額 最高 5,282 円 ★★
大切な従業員の健康管理の充実には「生活習慣病予防健診」を！

■ HOROKA では生活習慣病予防健診2つのコースをご用意・詳細はこちらから ▶▶▶

巡回バス健診による全道各地での実施に対応しています。※人間ドックは施設実施のみ

※「協会けんぽ生活習慣病予防健診」の詳細は今月号の封入物をご参照ください。



第28回 全国菓子大博覧会・北海道

あさひかわ
菓子博²⁰²⁵
SMILE SWEETS HOKKAIDO

第28回全国菓子大博覧会・北海道とは

1911年に東京で行われた「帝國菓子大品評会」に始まり、お菓子の祭典として約4年に1度、全国各地で開催をしてきた全国菓子大博覧会。北海道旭川市を舞台に、あさひかわ菓子博2025を開催いたします。

2025.5.30^土 - 6.15^日
10:00～18:00 (最終日は17:00)

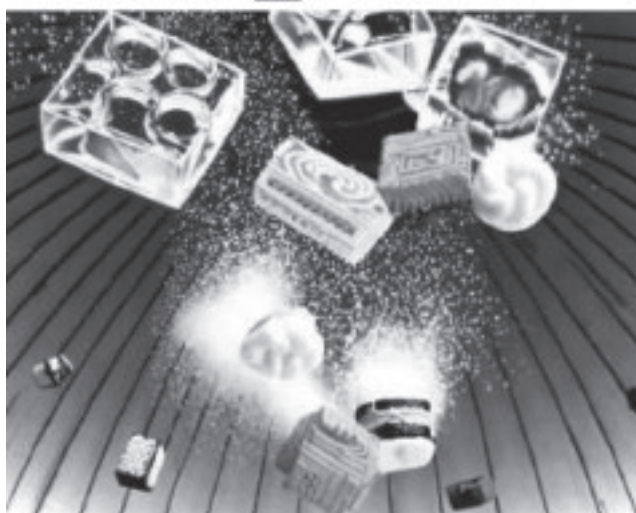


あさひかわ菓子博
公式キャラクター
シマエ大福

©愛蔵堂 2025



駐車場はございません (公共交通機関をご利用ください)



あさひかわ菓子博2025 イメージ



旭川初 ホワイトロックドーム展示

アリーナ内に大小2つのドーム「ホワイトロック」を設置。小型のドームは、クラウドファンディングプロジェクトによる折り鶴を設置。大型ドーム内は、和洋菓子が彩る平和な日常からお菓子の原材料の宝庫北海道の産地を体験していく内容の5分ほどの全天周映像コンテンツを投影。

in 道北アークス大雪アリーナ (旭川大雪アリーナ)

入場券好評発売中〈前売期間〉2025年5月29日(木)まで

大人 普通入場券	前売 価格 ¥1,200 (消費税別) 当日価格 ¥1,500 (消費税別)	中学・高校生 普通入場券	前売 価格 ¥1,000 (消費税別) 当日価格 ¥1,200 (消費税別)	小学生 普通入場券	前売 価格 ¥600 (消費税別) 当日価格 ¥800 (消費税別)
-------------	--	-----------------	--	--------------	--

前売券をご提示で10%OFF
などのお得な特典付！

前売入場券
購入者特典

前売券をご購入いただいた方は、北海道内の店舗・施設にてお得なサービスが
受けられます。詳しくは、ホームページより対象店舗・施設をご確認下さい。▶

※前売券を提示すれば、何處でもサービスを受けられる！ ※前売券の電子版は全額計の3%割引に！ ※当日券計の10%割引になるクーポン付！



入場券販売場所

〔インターネット販売〕

ローソンチケット、チケットぴあ、道新プレイガイド

※販売場所が変更になる場合がございますのでご了承ください。

※各販売場所の販売開始時間など詳しくは公式ホームページをご覧ください。

札幌

旭川他

道新プレイガイド、札幌市民交流プラザチケットセンター
JTBトラベルゲート札幌、北海道さんごプラザ札幌店
道の駅あさひかわ売店、旭川観光物産情報センター
JTB旭川店、上川合同庁舎売店、旭川地方合同庁舎売店
あさひかわ物産店、JTBイオン北見店



※詳しくは上記QRコードより
ご確認ください。

特別協賛企業

旭川市観光局、旭川市観光協会

ホクレン

旭川市観光局

旭川市観光協会

令和6年道内中小企業の廃業等に関する実態調査

令和7年3月 北海道中小企業団体中央会

会員である協同組合等を対象に、組合員企業(個人事業主を含む。)の廃業等「自主廃業・倒産(民事再生等を含む。)」の実態を調査した。本調査は平成14年から実施しており、今回で23回目となる。

I 調査概要

- 調査対象期間 令和6年1月1日～令和6年12月31日
- 調査対象組合数 1,066 組合 ■回答組合数：579 組合 ■回収率：54.3%
- 業種別内訳
- | | | | | | |
|--------------|--------|-------------|--------|-----|--------|
| 運輸業 | 37 組合 | 卸売業 | 23 組合 | 小売業 | 94 組合 |
| サービス業 | 100 組合 | 建設業 | 138 組合 | 製造業 | 152 組合 |
| 異業種(商店街を含む。) | 33 組合 | その他(農業を含む。) | 2 組合 | | |

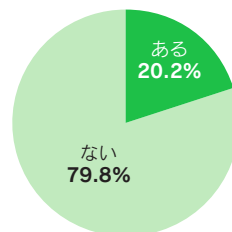
II 調査結果

1 廃業等の有無

令和6年の組合員の廃業等については、「ある」と回答した組合は117組合(20.2%)、「ない」と回答した組合は462組合(79.8%)であった。

	組合数	構成比
ある	117	20.2%
ない	462	79.8%
計	579	100.0%

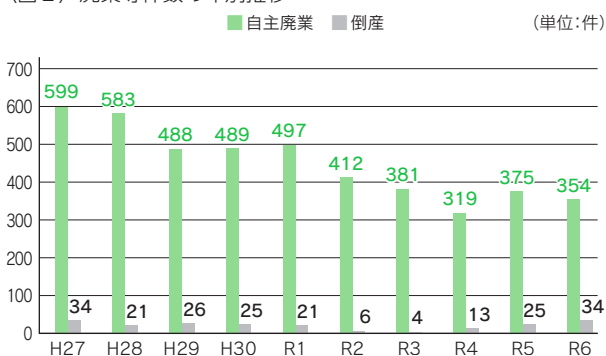
〈図1〉廃業等の有無



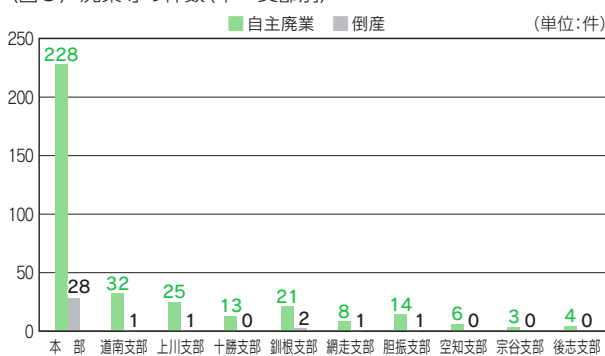
2 廃業等の年別推移と本支部別件数

自主廃業の件数は354件となり、前年より21件減少となった。倒産については9件増加の34件となった。また、本・支部別の廃業等の件数は、図3のとおり。

〈図2〉廃業等件数の年別推移



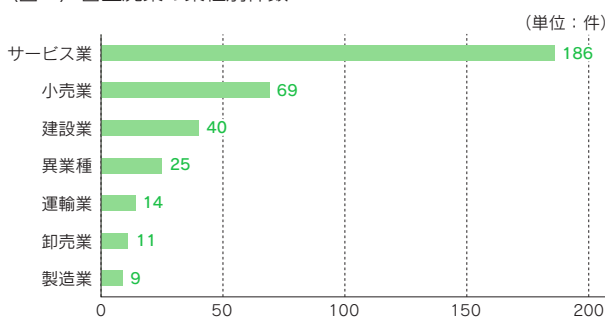
〈図3〉廃業等の件数(本・支部別)



3 自主廃業の業種別件数

令和6年の自主廃業(354件)を業種別で見ると、「サービス業」が186件と最も多く、次いで「小売業」が69件、「建設業」が40件と続いており、最も低いのは「製造業」の9件となった。

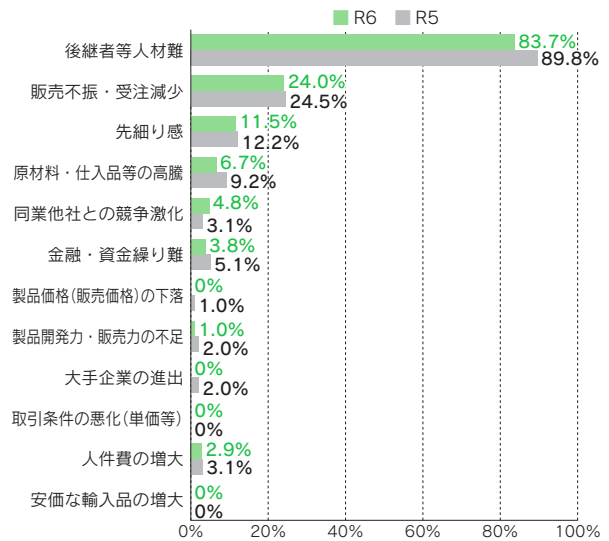
〈図4〉自主廃業の業種別件数



4 自主廃業の要因

自主廃業の主な要因は、「後継者等人材難」が83.7%(前年比-6.1ポイント)と最も多く、次いで「販売不振・受注減少」が24.0%(前年比-0.5ポイント)、「先細り感」が11.5%(前年比-0.7ポイント)、「原材料・仕入品等の高騰」が6.7%(前年比-2.5ポイント)となった。

〈図5〉自主廃業の要因(複数回答)

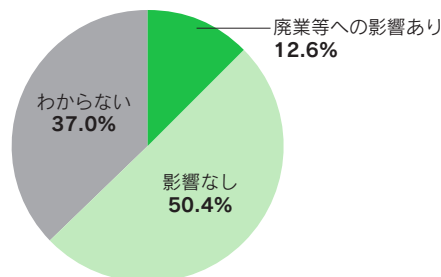


5 コロナ後の組合員企業の廃業等への影響

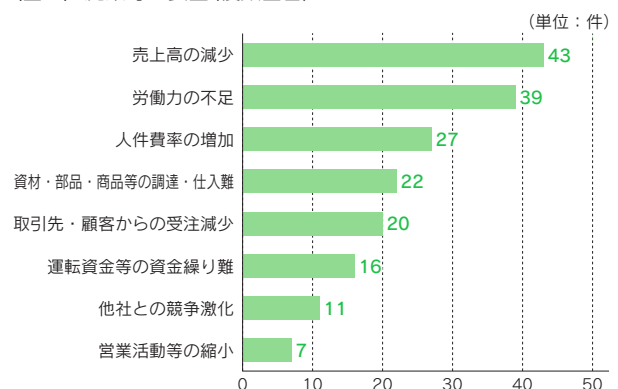
コロナ後の組合員企業の廃業等への影響は、「廃業等への影響あり」が12.6%、「影響なし」が50.4%、「わからない」が37.0%となった。

また、コロナ禍における廃業等の要因としては、「売上高の減少」が43件と最も多く、次いで「労働力の不足」が39件、「人件費率の増加」が27件、「資材・部品・商品等の調達・仕入難」が22件となった。

〈図6〉コロナ後の組合員企業の廃業等への影響



〈図7〉廃業等の要因(複数回答)

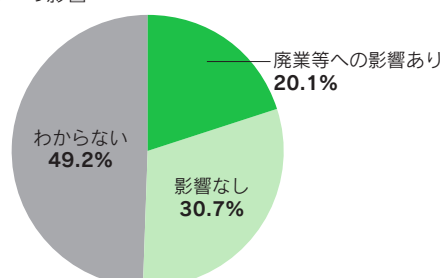


6 エネルギー・原材料価格高騰又は円安に伴う廃業等への影響

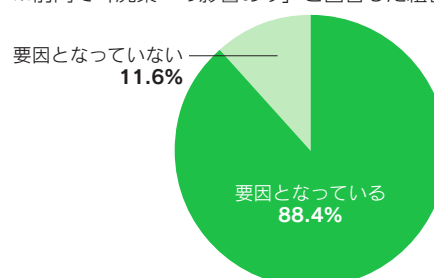
エネルギー・原材料価格高騰又は円安に伴う組合員企業の廃業等への影響は、「廃業等への影響あり」が20.1%、「影響なし」が30.7%、「わからない」が49.2%となった。

また、エネルギー・原材料価格高騰又は円安が「廃業等への影響あり」と回答した組合のうち、価格転嫁できていないことが「要因となっている」が88.4%、「要因となっていない」が11.6%となった。

〈図8〉エネルギー・原材料価格高騰又は円安に伴う組合員企業の廃業等への影響



〈図9〉価格転嫁できていないことが組合員企業の廃業等の要因か
※前問で「廃業への影響あり」と回答した組合



新入職員紹介／本部から支部へ 異動職員紹介

新入職員



氏 名 佐藤 潤(さとう じゅん)
所 属 連携支援部
出身地 江別市
趣 味 サッカー観戦、アニメ鑑賞

今後の抱負 佐藤潤と申します。4月より入職させていただきました。これまでの経験を生かし、早く貢献できるよう努力していきます。至らぬ点もあるかと思いますが、これからよろしくお願いいたします。

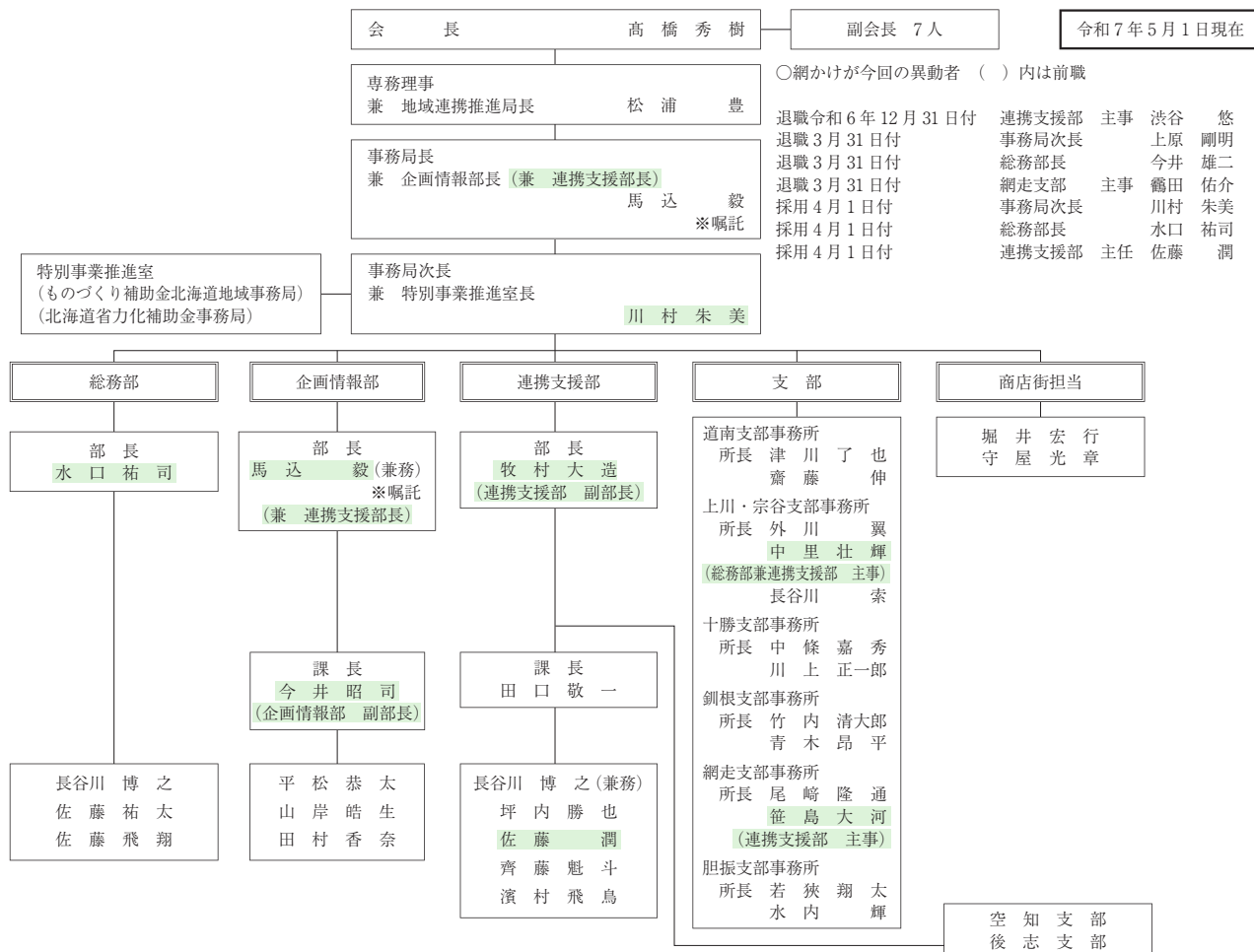
異動職員



氏 名 中里 壮輝(なかさと そうき)
異動前 総務部 兼 連携支援部
異動後 上川・宗谷支部

ご挨拶 この度、本部総務部兼連携支援部から上川・宗谷支部に着任いたしました中里と申します。新任地におきましても、会員組合の皆様のため業務に精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

職 員 異 動 の お 知 ら せ



中央会共済制度について

本会では、会員組合や組合員企業の福利厚生の実施を図るために、共済制度の普及と加入促進を保険会社と連携して実施しています。

次のとおり団体扱生命保険制度を紹介いたします。

○団体扱生命保険制度について

・オーナーズプラン

経営者の事業承継対策とリスクマネジメントのための生命保険です。本会会員組合の組合員（法人または個人事業主）をご契約者とする生命保険です。

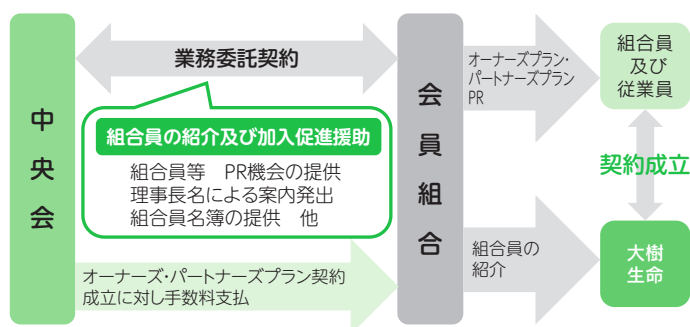
・パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの保障準備をする生命保険です。本会会員組合等（法人または個人事業主）に勤務する役員・従業員をご契約者とする生命保険です。契約者である従業員の家族も被保険者となることができます。

・北海道中央会オーナーズ・パートナーズプラン「業務委託制度」

団体扱生命保険（オーナーズプラン・パートナーズプラン）の加入促進に係る業務について、本会と会員組合で「覚書」を取り交わし、組合員等に対する紹介及び加入促進業務を行った結果、契約が成立し第1回目の保険料の振替を確認したのち、振替保険料の額に応じた「加入促進手数料」を会員組合へ1契約につき1回お支払いいたします。

制度の流れ



「加入促進手数料」

第1回目振替月額保険料	お支払いする 「加入促進手数料」
1 円 ～ 5,000 円	2,000 円
5,001 円 ～ 10,000 円	3,000 円
10,001 円 ～ 15,000 円	4,000 円
15,001 円 ～ 20,000 円	5,000 円
20,001 円 ～ 25,000 円	7,000 円
25,001 円 ～ 30,000 円	9,000 円
30,001 円 ～ 35,000 円	11,000 円
35,001 円 ～ 40,000 円	13,000 円
40,001 円 ～ 45,000 円	15,000 円
45,001 円 ～ 50,000 円	17,000 円
50,001 円 ～	20,000 円

北海道経済産業局からのお知らせです

「小規模事業者持続化補助金」のご案内

小規模事業者等が商工会・商工会議所等と一体となって経営計画を作成し、当該計画に基づいて行う販路開拓等の取組を支援します。

【概要】

申請枠		要件	補助上限額	補助率
一般型	通常枠	経営計画を作成し販路開拓等に 取り組む小規模事業者	50万円	2/3
		※インボイス特例の要件を満たす場合は、補助上限額に50万円を上乗せ ※賃金引上げ特例の要件を満たす場合は、補助上限額に150万円を上乗せ		
	災害 支援枠	令和6年能登半島地震等に おける被災小規模事業者	直接被害 200万円 間接被害 100万円	定額、2/3
創業型		産競法に基づく「認定市区町村に よる特定創業支援等事業の支 援」を受けた小規模事業者	200万円 ※インボイス特例は 適用	2/3
共同・協業型		地域に根付いた企業の販路開拓 を支援する機関が地域振興等機 関となり、参画事業者である 10以上の小規模事業者の販路 開拓を支援	5,000万円	・地域振興等 機関に係る経 費:定額 ・参画事業者 に係る経費:2/3

【スケジュール】

公募期間は以下のとおり。

＜一般型通常枠・創業型＞ 2025年5月1日（木）～2025年6月13日（金）17:00

＜共同・協業型＞ 2025年4月25日（金）～2025年6月13日（金）17:00

【問い合わせ先】

＜一般型通常枠＞

商工会地区の方 : https://www.jizokukanb.com/jizokuka_r6h/

商工会議所地区の方 : <https://r6.jizokukahojokin.info/>

＜創業型＞ <https://r6.jizokukahojokin.info/sogyo/>

＜共同・協業型＞ <https://r6.kyodokyogyohojokin.info/>

【北海道経済産業局 窓口】

産業部 経営支援課 TEL : 011-709-2311（内線2576）

E-mail : bzl-hokkaido-shokibo@meti.go.jp

3月の道内景況

情報連絡員レポート

主要 DI が全て減少。長引く諸経費、物価高騰のほか、米国関税への懸念。

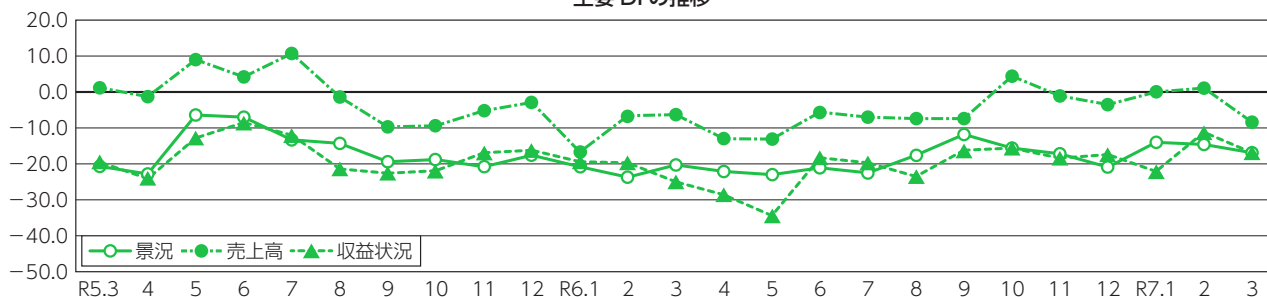
概況

主要 DI の推移は、前年同月との比較で、「景況」、「売上高」、「収益状況」の全てが減少した。

また、2月から3月の推移では、同様に「景況」、「売上高」、「収益状況」の全てが減少した結果となった。

情報連絡員によると、製造業では、販売価格が上昇している傾向にあっても、諸経費の増大や物価高騰の影響により収益が低迷しているほか、米国関税による今後の影響への懸念も寄せられた。また、経営者の高齢化、後継者等人材難による組合員の廃業が出ているとの報告もあった。非製造業では、物価高騰による消費者の節約志向が続いているとの声のほか、新生活準備の時期であるにもかかわらず、販売数が減少しているとの報告もあり、顧客の買い控えも影響している。また、大卒者の就活解禁もあり新規採用の意欲は高いものの、人材確保に苦慮しているほか、人手不足による新たな事業獲得への影響が出ているとの声が寄せられた。

主要 DI の推移



景況天気図 (前年同月比)

	全業種			製造業			非製造業			天気図の見方
	2月	3月	前月比	2月	3月	前月比	2月	3月	前月比	
業界の景況	△14.6	△16.9	△2.3 ↓	△16.7	△14.8	1.9 ↑	△13.6	△17.9	△4.3 ↓	天気図の見方 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少」(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(DI)をもとに作成。天気の見方は凡例のとおりです。 (凡例) 30以上 10~29 9~△10 △11~△29 △30以下
売上高	1.1	△8.4	△9.5 ↓	△10.0	△7.4	2.6 ↑	6.8	△8.9	△15.7 ↓	
収益状況	△11.2	△16.9	△5.7 ↓	△10.0	△19.0	△9.0 ↓	△11.9	△16.1	△4.2 ↓	
販売価格	27.0	25.3	△1.7 ↓	16.7	18.5	1.8 ↑	32.2	28.6	△3.6 ↓	
取引条件	△7.9	0.0	7.9 ↑	△3.3	7.4	10.7 ↑	△10.2	△3.6	6.6 ↑	
資金繰り	△1.1	△1.2	△0.1 ↓	△3.3	0.0	3.3 ↑	0.0	△1.8	△1.8 ↓	
雇用人員	△19.1	△14.5	4.6 ↑	△16.7	△14.8	1.9 ↑	△20.3	△14.3	6.0 ↑	

製造業

食料品

- 3月12日より沖底漁を開始しているが、流氷や時化の影響により、操業度は低下している。水産加工場はホタテ(冷凍保存していたもの)の加工で稼働しているが、量的に少ない。(網走)

- 原材料、光熱費、物流費、人件費の高騰によりさらに収益は悪化している。収益好転の要素はない。(全道)

- 味噌・醤油出荷量

(前年対比)

味噌出荷量	道内単月出荷量(令和7年2月)	96.7%
	道内累計出荷量(令和7年1月~2月)	99.4%
	全国累計出荷量(令和7年1月)	100.4%
醤油出荷量	道内単月出荷量(令和7年2月)	98.8%
	道内累計出荷量(令和7年1月~2月)	97.0%
	全国累計出荷量(令和7年1月)	102.9%

- 令和7年2月の単月の出荷量は、味噌・醤油とも前年割れ。

- 味噌の原料である米の高騰、燃料費・物流費の上昇で、7月からの値上げを発表した道内企業がある。全国的にも同様の傾向になると思われる。(全道)

- 依然として、加工原料のイカの不漁、円安による原料・資材価格の値上げ、エネルギーコストの増加により、薄利ではあるが雇用維持に努めている。これ以上の物価高騰が続くと会社が存続の危機に立たされることもあり得る。特に海水温の上昇が異常であり、昆布養殖漁業者によると海水温度が前年度より2度ほど上昇しており、現在春先のニシン・マスの漁獲が少なくなっている。

- 北海道内はもちろん、函館でも従業員の賃上げを一時は見直したものの横ばいである。更なる物価高騰、資材高騰、調達価格上昇といった状況は、中小企業にとって負の連鎖であり、雇用を維持するのがやっとで設備投資に回らない。政府による消費税の減税はできないのか。(函館)

木材・木製品

- 3月のトドマツ原木の工場への入荷は、前月期同様落ち着いている。市況については、在庫が不足している状況になく、年度末を見通し増加傾向にあり、保合で推移している。国有林材のトドマツ一般材については、全道で平均的に荷動きが活発化している。カラマツ原木について

は、東京の商社が本州向けに函館港から移出をしている。また、木質バイオマス原料については、順調に集荷されており、価格も高止まりの傾向である。

- トドマツ製材市況は、先月に引き続き景気後退等の影響により、新規住宅需要が前月に比べ減少しており、回復することは不可能に近いものの、建築用材については、非住宅、土木資材は多少の動きがある。価格は弱気配～保合の状況にあり、カラマツラミナについても、減少傾向で推移しており、市況はカラマツ、エゾ・トドマツは弱含みが見込まれる。本州のスギが市況に入り込み、道内の市況を圧迫しつつあり業界内では脅威に感じている。紙原料は不足気味で原料材価格が上昇していたが、全体的に下降気味である。
- なお、木材業界内では、釧路市に新たな工場進出が予定されているが、その動向に注目が集まっている。 (全道)
- 受注量が低迷してほぼ2年となる。3年前の生産量と比較すると2割強落ちている。
- アメリカの高関税政策により日本国内の製造業への影響を考えると、新年度以降は更に悪化するのではと懸念している。 (十勝)

漁業・土土製品

- 3月の生コン出荷量はおよそ163千m³。(前年同月比107.0%)
- 地域別には、前年同月を上回った分会は27分会中、15分会で前年(増加は10分会)を上回った。前年同月と比較して増加したのは札幌、道南、苫小牧など。一方、減少したのは千歳、十勝、富良野などであった。なお、2024年度の出荷量は2,945千m³で前年度比101.2%。 (全道)
- 販売価格は上昇傾向にあるが、運賃や燃料代等のコスト上昇により収益改善が図られていない。
- 骨材需要は、新幹線延伸工事や道央圏での再開発事業等を除き、全道的に減少傾向にあるほか、令和6年度の砂・砂利の採取量は、陸・山砂利採取計画認可申請ベースで前年度比92.9%と減少しており、業界全体として厳しい状況にある。 (全道)
- 前年度を大きく下回った要因として、民間工事の需要減などが大きい。 (室蘭)

鉄鋼・金属

- 自動車向けは国内販売台数の前年並み。上下水道向けは若干悪い。建設向けは減少。加工機械・ロボットは中国向けが悪い。景気後退で人員不足は解消に向かっているが、熟練工の不足は続いている。4月の新年度のタイミングで給与ベースアップを行う会員が多いが、世間との足並みを意識した5%以上のベースアップに苦慮している。 (全道)
- 経営者の高齢化と人材不足、また後継者の育成も進んでいない状況で事業を廃止した企業が出ている。今年3月末現在、2社廃業。今後廃業を予定している組合員数社あり。 (室蘭)

一般機器

- 新幹線札幌延伸工事の大幅な遅れにより、札幌駅周辺再開発関連の受注などで影響を受けている組合員がある。
- 新幹線札幌延伸工事の遅れは道内経済の停滞とJRの値上げにつながるため、早急な遅れ取り戻しを切望する。電気料金の補助期間延長とガソリン減税の実施が必要。 (札幌)
- 地域の製造業における景況は最近下げ止まり傾向にあり、当面は受注量等改善の見込みが立たない状況が続いている。地方中小企業に至る経済循環につながるような国の総合的な経済対策(需要喚起、賃金向上等)が強く望まれる。 (帯広)
- 年度末間際になって数年来の動きがあった。4月より防災素材の大幅な値上がりがあり各社よりあり、価格の維持が困難になっていく。
- レアメタルの安定輸入が必要。 (全道)
- アメリカの関税問題について、団地内に自動車の部品(エンブレム)メーカーがあるが、生産台数の減少による売上への影響は大きい。完成品を直接アメリカに輸出している企業は団地内にはないが、間接的な影響がこれからどう出てくるか、まだわからない。 (旭川)

その他

- 段ボールの値上げが浸透し始めている。青果物はこれからだが、一応のめどは立ってきている。需要は上向きつつあるようだ。労務費の上昇が中小企業には重荷である。様々なものの値上げがはじまり、例えば電気保安協会や警備保障などが、ジャブのように経営を圧迫する。悪循環のもととなるが、経費圧縮の観点からみると、大していらぬものの廃止を含め見直す機会となるだろう。最近、経済産業省や公取から金型代・

保管料の問い合わせが相次いでいる。

(全道)

- 原材料以外にも人件費や電気代、運賃等多くの諸経費が上昇しているが、売上にすべて転嫁できていない現状となっている。 (札幌)

非製造業

卸売業

- 紳士靴では原材料(特に皮)の価格高騰に歯止めがかからず、再度の値上げを予定している。コロナ以前の1.5倍程度になり、一般消費者の手に届かない商材になりつつある。3月はリクルートやフレッシュ需要の月であるが、販売数は減少している。
- 生活雑貨は運賃値上げの要請が多くコスト増が続いている。物流の課題は今後も大きなポイントとなる。
- 設備機器関係では工事協力会社の高齢化と人手不足で長期的な継続が難しくなっている。
- 組合で運営する会議室・展示室の需要は旺盛である。 (札幌)
- 令和7年度のキーワードは、組合としてはコスト高、人手・人材不足、これらによる資金繰りや経営状況の悪化などになると考える。社会全般では物価高、差し迫る大地震の懸念(北海道東方沖)、老朽化したインフラ整備、高齢化、少子化、人口減、都市間格差(札幌市を含めた道央圏集中)など。 (帯広)
- 古紙回収に伴う車両燃料高により収益悪化。
- 3月末付にて1組合員が脱退。 (全道)

- 令和7年3月の当組合買付高は仲卸、荷受1,616,663千円(税抜)で、先月の2月実績額1,492,742千円(税抜)より123,921千円ほど減少した。3月は本州からの青果の受入れが増加したこと、道内の作物の入荷が増えてきたことが大きいようだ。 (道央)

- 当月の菓子卸も価格高騰により、売上は伸長した。売上は上がっているものの、値上げた商品は販売個数が下がる傾向が続いている。観光商品は、外国人観光客が落ち着いてきているため閑散期に入っているが、昨年より観光客は来ているため、菓子は比較的に好調。 (全道)

- 鋼材資材価格の値上げのお願いが引き続き出ている。 (全道)

小売業

- 前年比較 物販94.1%、金融91.9%
- 例年より暖冬で雪解けが早く、冬の観光シーズンも終わりを迎えた。観光客も少なくなり、中心市街地の人通りも減少した。3月は新生活の準備で売上が多くなる時期であり、低調であった家電が大手家電量販店の新店舗開店の相乗効果もあり101%と前年を上回ったが、衣料品は86%にとどまり、家具・仏具は75.4%と大きく落ち込んだ。各種値上がりの影響で消費意欲が低下し、必要最低限の物しか買わない節約志向が続いている。 (旭川)

- 帯広市などが実証運行する自動運転バスの市街地での運行が始まった。5月2日までは無料とのこと。バスの運転手不足が解消されない中、実用化が進めば市民の移動手段として期待される。他地域からの観光客にも競馬場や動物園などへの観光・買い物等に利用していただき、帯広の観光を盛り上げていただければと期待が膨らむ。 (帯広)

- 加盟店減少の歯止めが効かない状況である。売上等については変わらずも、4月からの値上げ等、諸物価高騰における利益率の圧迫が懸念される。 (日高)

- 札幌で大型スーパーが何軒も新装開店しているせいか、札幌圏の客足が鈍く感じる。4月からの仕入価格値上げの連絡を漁協や問屋から受け、仕入量を増やす店、抑える店があり、価格対応に苦慮している。また、3月は旬の魚もなく天候不順で漁のない日も多かったことから、客足も鈍かった。 (小樽)

- 3月取扱高は、前年同月比97%と前年比割れの状況。例年3月は新入学シーズンで、売上を期待できる期間だが、今年は厳しい状況。また、旅行関連売上も近郊旅行にとどまり、売上は低迷している。食料品、ガソリンの高騰による危機感から買い物が伸び悩んでいると感じる。 (苫小牧)

- 件数、販売数量、金額全て減少している。変わらず経営状況は厳しい。 (稚内)

- 3月は入学・進学準備や異動、就職等繁忙期となる月ではあるが、一昨年よりその景況感は薄れてきており、婦人服販売の組合員店では入



学・進学等に合わせて新調するといった人がめっきり減ったとのこと。衣料販売に限らず時計、メガネ、コスメいずれも前年減と厳しい月であった。家族経営の組合員店は細々とやっていると話しているが、社員を抱える組合員店は経費削減も限界で、どう利益を出せばよいのかと頭を抱えている。2025年度はさらに厳しさを増すものと思われ、組合員店の共同宣伝、教育、情報提供の強化を目標に取り組んでいきたい。

- 2024年度を終えた販売事業3部門の実績は旅行を除く携帯販売、保険が前年を上回る取扱で終えた。旅行についてはネット購入が常態化しているようで個人旅行の取扱が減少、ネットでの購入を躊躇する海外の取扱が増えている。次年度は各部門社内人事も併せ新たな心境で取り組むこととしている。(釧路)

- 3月に入り、点検、修理に訪れる人が増えてきた。特にタイヤ交換が多い。(全道)

- 例年この時期は、卒業旅行や新入学の準備旅行、春休み休暇などで閑散期でも比較的賑わいが見られるが、今年も3月に入るや否やこれまでのインバウンドに変わり、国内の観光客が非常に目立っていた。また、20日に函館市から発表されたクルーズ客船入港回数が、新年度は過去最多を記録した昨年度(59回)を上回る76回の入港が予定され、中でも主に国内客が乗船するチャータークルーズには、函館朝市としても大いに期待している。(函館)

- 3月は市内も雪解けで観光客も少なく、家庭では入学、卒業で出費が多いため、外食等が抑えられる時期である。毛ガニの時期だが出荷も少なく、売値では1杯1万円前後と高値で、家庭で食べられる価格ではない。生魚も不安定で旬の魚が獲れない。(札幌)

- 売上前年比98%。売上減少の一端として米不足により潤沢に納入されないことが考えられる。(札幌)

- 3月になってもインバウンドの来店客で賑わいを見せている。米の高騰が続く、その影響なのかパンの売り上げが順調である。管内のコーヒESHOPが出店し、焼きたてピザの販売が好調であった。(釧路)

- AV商品の回復は見られないが、調理家電や白物家電は上昇傾向にあり、3月は前年度並みの売上である。

- カーボンニュートラルのキャンペーンの実施が必要(エアコン、電気給湯器、冷蔵庫等購入者に対してポイント還元等のキャンペーン)。(全道)

- 3月は不変での着地であった。

- 自動車販売にも国家資格が必要な時代。販売トラブルの多発と業界の将来を見据えて。令和6年度も、JU札幌には200件近い消費者からの相談が寄せられた。そのほとんどが販売に関する内容であり、車両状態の説明不足、契約内容の食い違い、アフター対応の不誠実さなど、購入者とのトラブルが後を絶たない。こうした声に耳を傾けるたびに、私たちは自問する。「業界として、いかにユーザーを守る仕組みをつくるか」、「中古車販売に携わる者として、何を資格として問われるべきか」。いまや、消費者の目は厳しく、説明責任、誠実な取引が当たり前の時代である。不動産には宅地建物取引士、保険には専門の国家資格。建設業にも管理技術者制度がある。いずれも人命や財産に関わる分野であり、国が資格制度で責任の所在を明確にしている。では、自動車業界はどうか。整備業には国家資格が求められている。それは、自動車という動産が人命を奪う凶器にもなり得るからに他ならない。しかし、その車両を売る側には、何の資格も免許も必要とされていない。ここに、大きな法制度上の空白が存在しているのではないかと。私たち業界自身が「販売にも資格制度が必要である」と声を上げることこそ、ユーザーからの信頼を取り戻し、業界の未来を守る第一歩になると考える。次回では、不動産・保険業界など他業界の資格制度とその効果を比較し、制度設計のヒントを探っていく。引き続き、全12回にわたる連載形式で本提言を掘り下げてまいりますので、どうぞご注目ください。(札幌)

- 来月の新規採用予定で人材確保に苦慮している。春作業を前に機械の点検と肥料の準備で苦労している。(全道)

- 3月共通駐車券の利用は、前年同月比115.0%、買物共通バス券は、前年同月比168.0%。共通駐車券は、前年比利用増の傾向を維持。年間利用数は、前年比140.0%。買物共通バス券の年間利用数は、前年比121.2%。(帯広)

- 冬の観光シーズンが終わり、都心部商店街のインバウンドを中心とする観光需要も一旦は落ち着いた。地域の商店街については、この時期の年度替わり需要はあるものの、お米や野菜などの食料品を中心とした物価上昇の傾向は止まらず、消費のマインドは上がっていない。大手企業の

賃上げの動きは聞こえてくるが、中小零細企業がほとんどの商店街ではまだまだその実現は一部に留まっており、人手不足の解消、人材確保への影響が懸念されるところである。(札幌)

サービス業

- 4月からの受注契約総額は、業務経費増額の影響もあり昨年度に比べて10%程度増加しているが、業務1件当たりの受注額が高くなっている分、発注される業務の数量は相対的に減少している。この影響もあり、年明けの受注状況が非常に悪くなってきている。特に受注単価の固定されている下請企業においてはこの影響が顕著となっている。加えて人件費、燃料費、消耗品、材料費が上昇しているため、収益もその影響を大きく受けている。このため、公共事業発注時期の平準化が望まれる。(全道)

- 今後ますます重油や光熱費の値上がり、物価高の状況が見られそうで、経費は増大し依然として営業状況は厳しいと思われる。

- 3月31日現在の組合員は全道99施設。うち札幌は27施設。2月に1施設閉店、3月にも1施設閉店。(全道)

- 2026年春大卒予定者の就活が3月1日解禁された。半導体工場やDC(データセンター)の稼働や関連企業の進出による技術人材の採用増が人手不足に拍車をかけて、道内中小IT企業にとっては、採用意欲は高いものの計画通りの採用数の確保がさらに厳しい状況となっている。空前の売り手市場状態の大卒に限らず、高専や工業高校や専門学校卒の人材の奪い合いの背景には、進出企業が技術人材を高賃金で採用募集していることや、道内一般企業も自前でデジタル人材の採用を進めていることが挙げられる。対抗して道内中小IT企業も初任給の引上げや賃上げの継続、テレワークや就業時間の短縮を含めた働く環境の整備、高度技術スキル習得教育への投資、AIを活用した生産性の向上等をPRしているが、訴求力はあっても応募者の増加にはつながっていない。今後も売り手市場が続くが、せっかく採用しても新卒入社3年以内離職率が35%と高いことが、本人だけでなく、企業や社会の損失につながるものが課題として指摘されている。そのため、採用活動はインターンシップで見極めた人材へのスカウト採用を強化する程度に抑えて、現状の人材でいかに生産性を上げるかに舵を切る道内中小IT企業が増加している。(全道)

- 宿泊入込数は、インバウンドの増加により前年比100.2%。道内客の入込減少が続いているが、インバウンドでカバーした結果である。(十勝)

建設業

- 原材料費の増加は落ち着きの兆しも伺われるが、今後の推移には注視する必要がある。また、人件費の増加は続いており、収益への影響が生じているほか、雇用人員不足による事業への影響も出ており、新たな事業獲得が難しい状況にある。4月からの働き方改革の対応に苦慮している。(札幌)

- 3月に入り、上下水道に係る修繕等はあるものの順調に推移しており、新年度の準備が始まっている。各社とも、新卒を含めた労働者の確保に向け努力しているが、なかなか応募に至らず苦慮している。また、公共事業と民間受注事業の調整にも苦慮する状況が続いている。

- 今年度の公共事業は、若干予算が減少しているが、委託事業に関しては順調に推移している。市民生活においては、諸物価の高騰に伴い厳しい状況が続いているが、行政支援もスタートしている。賃金の上昇に関しては中小企業、小規模事業者を含め地方は厳しい状況。(名寄)

運輸業

- 3月は年度末と引越し時期で荷動きが活発になると思われたが、全般的には前年並みの荷動きとなった。

- 引越しについては作業員の手配が困難となっている地域があり、対応に苦慮している。

- 本州輸送については荷物は農産物が主体であるが、関東方面の量が減少しており、関東からの荷物に対応したいが、トラックが不足している。(全道)

- 農産物については、産地の在庫数量が減っているため荷動きも減少している。引越についても、分散引越がある程度周知されているせいか、かなり平準化されてきたように感じられる。一般カーゴについては、例年に比べ減少傾向にある。特に建築資材の動きは良くない。(石狩)

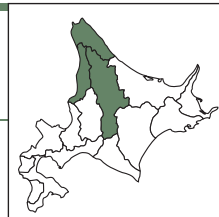
- 売上高は、前年同月比(2月)5.91%減少。乗務員数は、前年同月比(3月)0.6%減少。2月分チケット取扱高は、前年同月比5.01%増加。(旭川)

支部だより



上川・宗谷支部(旭川市)

所管／上川・宗谷総合振興局・留萌振興局管内
駐在職員／外川事務所長・中里主事・長谷川主事



インスタで店主を紹介 稚内中央商店街振興組合

稚内中央商店街振興組合(爲安欣平理事長、組合員11名)では、今年から交流サイト(SNS)のインスタグラムで同商店街及びその地区で何かに挑戦する人を紹介する取組を始めました。

同商店街は、設立当初は組合員約40名程で構成された組合でしたが、近隣の大型店舗の閉鎖や地域



の人口減少により、現在はピーク時の2割程の組合員数となりました。

そこで商店街が中心となり、インスタグラムを通じて同地区の魅力や誰でも街とかかわることができるということを

知ってもらうことで街を再定義し、高校生とのコラボ企画や週末起業、副業、キッチン

カーなどの新しい形の街の利用促進、新規事業者の誘致を行い地域の活性化につなげ、結果として商店街の活性化に結びつけていきたいとの考えです。

1月開始時点の閲覧数は月3千程度でしたが、4月現在閲覧数は1万程に増え、その取組は商店街内のみならず多くの人々の関心を集めています。

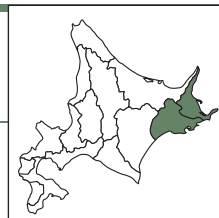
稚内市全体は、人口減少が進んでいますが、夏場は飲食店、宿泊施設ともに予約が困難になるほど観光客の増加が著しく、SNSの取組を通じてさらなる発展が期待されます。

QRコードより公式インスタグラムを閲覧することができますので、皆様も稚内中央商店街の魅力を是非ご覧ください！



釧根支部(釧路市)

所管／釧路総合振興局・根室振興局管内
駐在職員／竹内事務所長・青木主事



ガッツリ食べたい時に～豚肉編～

釧根管内も穏やかな春を迎えました。今回は季節の変わり目にガッツリ食べたい料理を紹介します。

摩周の豚丼(弟子屈町)

弟子屈町のJR摩周駅にほぼ隣接する形で店を構える「食堂と喫茶 poppotei」の看板メニューです。ボリュームたっぷりの豚肉に甘辛いタレが絡み合い、ご飯が進む本格的な豚丼です。



【食堂と喫茶 poppotei】

〒088-3204 北海道川上郡弟子屈町朝日 1-7-18
TEL: 015-482-2412 FAX: 015-486-7740
営業時間: 10時～19時(ラストオーダー18時30分、不定休)

ごつつあん定食(釧路市)

釧路和商市場に昨冬オープンした店舗です。メニューは豚

肉・卵焼き・キャベツが載せられた「ごつつあん定食」一本のみで勝負。濃い目に味付けられた豚肉はご飯が進みます。

また、トッピングでマヨネーズと合わせて食べると「味変」にもなり、オススメです。



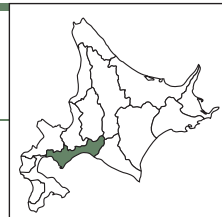
【市民食堂ごつつあん】

釧路市黒金町13丁目25番地(釧路和商市場内)
TEL: 0154-65-1843
営業時間: 10時～完売次第終了(日曜定休日)



胆振支部(室蘭市)

所管／胆振総合振興局管内
駐在職員／若狭事務所長・水内主事



内浦湾の景色を眺めながら食事を楽しむことができる「道の駅あぶた」のご紹介！

企業組合あぶた(福島浩二理事長、組合員14名)が運営する「道の駅あぶた」は、洞爺湖町内の国道に面し、眼下に虻田漁港と内浦湾が眺望できる立地となっており、海と調和を図った番屋をイメージしたレトロな建物となっています。

同道の駅は、北海道で唯一のホタテ加工施設を持つ道の駅です。施設内では、虻田漁港で水揚げされたホタテを加工した商品・新鮮な地元野菜や加工食品を直売方式で安全・安心・安価で提供しています。



また、店内にはレストランを設けており、食事コーナーからは、

内浦湾のパノラマを眺めながら注文したお食事を楽しむことができます。

同レストランでは、北海道で採れた新鮮なウニを折で一年中食べられる名物の「うに丼」をはじめ、地元産ほたてを道の駅で加工し、ほたての旨みがたっぷりつまった「噴火湾ほたてっこカレー」や、

ほたて稚貝と道産野菜を使用してバター醤油の香ばしい味が広がる「ほたてチャーハン」など、地元特産品を使用したメニューが豊富に揃っています。

皆様もぜひ、内浦湾の絶景を眺めながらレストランのメニューを堪能したり、お買い物を楽しみに道の駅あぶたにお越しください！！

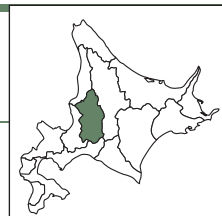


インスタグラム
はこちら



空知支部(岩見沢市)

所管／空知総合振興局管内
担当／連携支援部 田口課長



黒千石事業協同組合 創立20周年記念式典を開催

3月8日(土)、黒千石事業協同組合(高田幸男理事長、組合員58名)の創立20周年記念式典及び祝賀会が、北竜町のサンフラワーパークホテルにおいて65名の出席のもと開催されました。

同組合は、農業生産者で設立し、組合員の生産した幻の黒大豆「黒千石」を共同加工・共同販売しており、納豆や大豆ミートといった新商品の開発など、積極的に販路拡大を図って事業展開されています。



高田理事長



祝賀会の様子

黒千石は、直径5ミリ程の品種でポリフェノールが豊富で栄養価も高く、豆本来のうまみと、ほのかな甘みが特徴で、去年は423トンを生産しました。

記念式典では、高田理事長から「生産者である組合員が助け合い黒千石の安定供給を行ってきたが、今日までやってこられたのは、加工販売業者をはじめ、ご出席された皆様のおかげであり、また、今後の展望としてキッチンカーで販売を行い、より多くの方々に黒千石の美味しさを知っていただきたい」と今までの感謝と今後の抱負が述べられました。

また、式典では、本会会長表彰として組合、役員功労者、組合員功労者に対し、長年にわたる功績をたたえ、表彰状が授与されました。式典後の祝賀会では、黒千石を使用した料理が振る舞われるなど、盛会のうちに終了しました。

中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。
概要は、旭川校のホームページをご覧ください。(右のQRコードからもご覧頂けます)



No. 301 次世代を担うトップリーダーを育てる

おすすめ

経営管理者養成コース



【研修期間】(インターバル研修：4日×6回)

- ① 2025年 7月1日(火)～7月4日(金)
- ② 2025年 8月5日(火)～8月8日(金)
- ③ 2025年 9月2日(火)～9月5日(金)
- ④ 2025年 10月7日(火)～10月10日(金)
- ⑤ 2025年 11月4日(火)～11月7日(金)
- ⑥ 2025年 12月2日(火)～12月5日(金)

【対象者】経営幹部、経営後継者、管理者

【受講料】298,000円(税込)

研修のねらい

企業活動の中核を担う経営管理者として、質の高い経営を行うための総合的・創造的マネジメント能力の向上を図ることを目的として、実践につながる知識やマネジメント手法を体系的に習得します。

【研修の流れ】

- 第1回：経営戦略と経営計画・論理的思考
- 第2回：組織と人事管理・リスクマネジメント
- 第3回：マーケティングの理解とプロセス・ゼミ①
- 第4回：財務会計・管理会計・自社の財務分析・ゼミ②
- 第5回：事例研究・ビジネスゲーム・ゼミ③④
- 第6回：ゼミ⑤・成果発表会

“総合的マネジメント能力”をマスター

No. 9 チームマネジメント強化講座

組織力を発揮する
チームづくりとマネジメント

6月3日(火)～5(木)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者・その候補者



チームのメンバーが相互に認め合い「個」よりもさらに高い業績目標を達成するために必要な「チーム」の作り方について、講義と演習を交えながら学びます。

No. 10 仕事を効率化する

札幌開催

IT活用講座

オフィス事務の自動化で、生産性向上！

6月4日(水)～5日(木)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：経営者・経営幹部・その候補者



IT導入プロセスとIT投資判断のポイントを理解し、業務効率化の一つとしてRPAツールを使用した演習に取り組み、自社の今後の方針を整理します。

No. 11 中堅管理者研修(6月開講)

さらなる成長への脱皮と
マネジメントの向上へ

6月10日(火)～12日(木)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：管理者・その候補者



新任管理者から中堅管理者へと脱皮し、より高いマネジメント能力を得るため、その土台である意識・意欲と組織をまとめる力を向上させる方法を学びます。

No. 12 人事・労務管理の

札幌開催

基本と実務

基礎から学ぶ労務管理とトラブル対応策

6月17日(火)～19日(木)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



労務管理の基本と法律改正のポイントを押さえ、トラブル事例等から企業が備えておくべき対策と発生時の対応を学び、自社の労務管理の点検に取り組みます。

講座内容詳細は

中小 旭川

検索

初めてのの方は

旭川校トリセツ

検索

資料請求や講座内容についてお気軽にお問い合わせください。

電話 0166-65-1200 / FAX 0166-65-2190

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

住所 旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小企業大学校 旭川校



中小企業経営者の
みなさまへ

国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

- 1 経営者のための退職金制度**
小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。
- 2 掛金は全額所得控除**
掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。
- 3 受取時も税制メリット**
共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

\ 他にもこんな特徴があります。 /

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

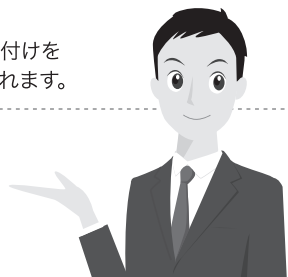


経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

- 1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け**
「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。
- 2 貸付条件は無担保・無保証人**
共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。
- 3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に**
掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です！



共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

オンラインで
加入申込み
受付中

加入後の一部手続きもオンラインで可能。
制度の詳細な内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。

Be a Great Small.
中小機構

小規模企業共済

経営セーフティ共済

小規模共済

経営セーフティ共済

検索

検索



もっともっと、 できる商工中金へ。



もっと、お客さまのニーズに応えることができる。もっと、新しいことにチャレンジできる。
それぞれが個性を活かし、未来に向かって、もっともっと「できる商工中金」へ。

企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。  商工中金

札幌支店	〒060-0002 札幌市中央区北二条西3-1-20	TEL:011(241)7231
函館支店	〒040-0001 函館市五稜郭町33-1	TEL:0138(35)5022
帯広支店	〒080-0013 帯広市西三条南9-23	TEL:0155(23)3185
釧路営業所	〒085-0847 釧路市大町1-1-1	TEL:0154(42)0671
旭川支店	〒070-0035 旭川市五条通9-1703-81	TEL:0166(26)2181

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階
TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109
ホームページアドレス <https://www.h-chuokai.or.jp>
発行日／2025年5月1日(毎月1日発行)

*この機関誌は、誰もが読みやすい
ユニバーサルデザインフォントと
環境にやさしい植物油インキを使用しています。

UD
FONT

VEGETABLE
OIL INK